

平成 28 年度第 1 回四国 5 大学男女共同参画推進連絡協議会

ワーキンググループ会議議事要録

○会議名 平成 28 年度第 1 回四国 5 大学男女共同参画推進連絡協議会ワーキンググループ会議

○日時 平成 28 年 8 月 1 日(月) 14:00~14:45

○場所 日亜ホール(徳島大学常三島キャンパス 産学官連携プラザ 3 階)

※テレビ会議システム(ポリコム)で中継

中継会場: 香川大学 法人本部第一会議室

愛媛大学 総合情報メディアセンター

高知大学 総合研究棟 2 階 第 3 会議室

○出席者 徳島大学 AWA サポートセンター長, 大学院医歯薬学研究部教授 葉久 真理

(25 名) 徳島大学 AWA サポートセンター副センター長, 特別修学支援室教授 住谷 さつき

徳島大学 AWA サポートセンター副センター長, 病院病理部准教授 坂東 良美

徳島大学 AWA サポートセンター啓発・広報部門主任, 大学院医歯薬学研究部教授 阪間 稔

徳島大学 AWA サポートセンター人材育成部門主任, 大学院理工学研究部講師 伊藤 桃代

徳島大学 AWA サポートセンターワークライフバランス支援部門委員,

大学院生物資源産業学研究部講師 佐々木 千鶴

徳島大学 AWA サポートセンター 女性活躍推進コーディネーター 中島 佳子

徳島大学 AWA サポートセンター センター員 村上 朋美

徳島大学 AWA サポートセンター センター員 山根 仁美

徳島大学 総務部人事課副課長, 男女共同参画室長 荒木 俊典

鳴門教育大学 経営企画本部総務課課長補佐 福川 美千代

香川大学 工学部教授, 男女共同参画推進室副室長 石井 明

香川大学 医学部教授, 男女共同参画推進室副室長 清水 裕子

香川大学 男女共同参画推進室コーディネーター 村上 弥生

香川大学 男女共同参画推進室事務補佐員 妹尾 悠香理

香川大学 経営管理室給与福利グループリーダー 田中 正昭

愛媛大学 法文学部教授, 女性未来育成センターセンター長 土屋 由香

愛媛大学 理工学研究科教授, 女性未来育成センター副センター長 堀 利栄

愛媛大学 教育学部准教授, 女性未来育成センター地域連携 WG リーダー 川瀬 久美子

愛媛大学 女性未来育成センター特命准教授 郡司島 宏美

愛媛大学 総務部人事課長 秋谷 恵子

高知大学 教育研究部人文社会科学系教育学部門准教授 森田 美佐

高知大学 安全・安心機構准教授, 男女共同参画支援ステーション長 小島 優子

高知大学 総務部人事課労務管理係長 廣瀬 暢彦

高知大学 男女共同参画推進室事務補佐員 山本 早穂

○配布資料

協議事項

- 協議資料1-1 JST 現地訪問議事要録
- 協議資料1-2 JST 現地訪問説明資料
- 協議資料2 四国5大学連携女性研究者活躍推進シンポジウム2016実施要項(案)
- 協議資料3-1 ネットワーク会議開催について(案)
- 協議資料3-2 ネットワーク会議次第(案)
- 協議資料4 連携メンター研修 実施要項(案)
- 協議資料5 平成28年度第3回四国5大学連携女性研究者研究交流発表会 実施要項(案)

報告事項

- 報告資料1 介護セミナー実施要項

○議事

議事進行:代表機関徳島大学 AWA サポートセンター長 葉久 真理

協議資料に沿って説明の上,各大学と協議を行い,その後,報告資料を説明した。

1. 協議事項

- (1) JST 現地訪問による数値目標等への課題について

協議資料1-1JST 現地訪問議事要録 2.評価コメントについて説明した。

【(1) 在職比率,採用比率の目標値について】

- ① 徳島大学,愛媛大学の今後の施策(現状:目標値未達成)

徳島大学:各目標達成に向けてのシミュレーションを行い,学長,理事,各学部長へ要請を行った。

愛媛大学:文部科学省国立大学改革強化推進補助金(特定支援型)の事業として,若手研究者採用のうち,一部を女性研究者限定枠とした取組として応募した。さらに,愛媛大学独自で愛媛大学学長戦略・女性教員ポジティブ・アクション事業を実施し,3年間,毎年1人ずつの女性限定の採用を行うと同時に,学長裁量定員枠でも女性の登用を進めることとした。

- ② 香川大学,高知大学の今後の施策(現状:ほぼ目標達成)

香川大学:創設予定の新学部において,女性研究者の採用比率が現状維持となるよう依頼した。

高知大学:さらに女性後継者テニユアトラック制度を新設し,若手女性研究者限定公募をする。

【質疑応答】

質問:愛媛大学女性未来育成センター 土屋センター長より,女性研究者の採用が3月31日時点で,次年度採用が決定している場合,どのような報告としたらよいか。

回答:葉久センター長より,3月31日時点の採用,在職数で事後報告書は作成することになるが,その後,平成29年10月のヒアリングまでに,さらなる成果若しくは改善した数値,改善策等を提示いただき,徳島大学学長より,ヒアリングの際に報告することとなる。

(2) 四国 5 大学連携女性研究者活躍推進シンポジウム 2016 (第 8 回中国四国男女共同参画シンポジウム共同主催)開催について
実施要項(案)に基づいて進めることについて承認を得た。

(3) 第3回四国女性研究者活躍推進ネットワーク会議の議題について
次第(案)に基づいて進めることについて承認を得た。

(4) 連携メンター研修 開催内容について
実施要項(案)について説明をし、以下協議した。

【パネルディスカッションについて】

質疑: 香川大学男女共同参画推進室 清水副室長より, パネリストはどのような準備をすればよいかと質問があった。

高知大学 教育研究部人文社会科学系教育学部門 森田准教授より, 好事例だけでなく, 困っていることを話し合うのも大事であると意見があった。

香川大学 清水副室長より, 事例を報告する場合, 短時間で説明するため, 昨年度の女性研究者交流発表会におけるショットガンプレゼンテーションのようなパワーポイントの原稿1枚で説明してはどうかと提案があった。

愛媛大学 土屋センター長も, ショットガンプレゼンテーション形式が有効であるとの意見であった。

回答: 葉久センター長より, パネルディスカッションの議題やショットガンプレゼンテーション形式の採用について, 担当部門で検討の上, メール会議で協議することとした。

(5) 平成 28 年度第3回四国5大学連携女性研究者研究交流発表会について
女性研究者研究交流発表会を2月3日・4日に開催する。
研究交流発表会最終日4日に, 第2回ワーキンググループ会議を行うことのご案内をした。

【講師について】

提案: 徳島大学 AWAサポートセンター人材育成部門 伊藤主任より, 研究交流発表会での講師(60分の講演)の推薦依頼があった。講師の氏名・連絡先, テーマや方向性も含めて9月中に提案してほしい。

2. 報告事項

報告資料1 介護セミナー実施要項について説明し, 参加を依頼した。

以上